



YNU 研究拠点 ELSI研究拠点

国際社会科学研究院
笹岡 愛美
(SASAOKA, Manami)



研究の背景

安全性

格差

モビリティ

宇宙

責任・補償

不平等

BMI

Credit: Klein Vision

Credit: Virgin Galactic

Credit: SpaceX

気候変動

倫理

AI

ELSI (エルシー) とは

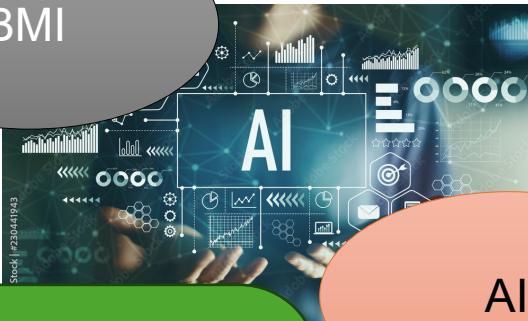
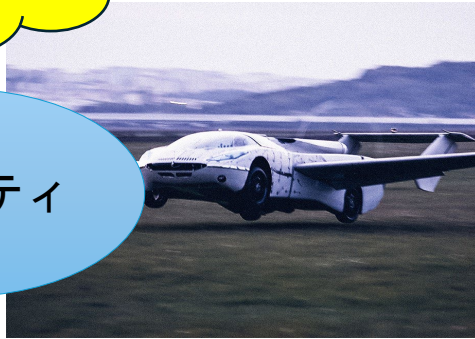
新規科学技術を取りまく倫理
(E)、法制度 (L)、社会
(S) に関わる問題群の総称

デジタル

正義

不可逆な
影響

人権



ELSI研究の進め方

■ ELSIの把握・リストアップ・体系化・分類・アクションプラン

- ・ 倫理（Ethical）：自然の生存権、第三者影響、生物多様性、軍事利用の懸念・・・
- ・ 法（Legal）：必要な法制度・ガバナンス、政策形成過程（立法学）、ルール of 形式・・・
- ・ 社会（Social）：社会的認知の状況、社会的受容・理解増進（科学技術コミュニケーション）・・・

■ ELSI研究の特徴

- ・ **超学際研究**：人文・社会科学相互のネットワーク、科学者・技術者との対話、市民・非専門家との対話
- ・ テーマによってフィールドは異なる（例．生成AIの場合：哲学、言語学、憲法学、民法学、刑法学、情報学、倫理学、社会学、経済学など） → ELSI総論（分野共通） + ELSI各論（テーマごと）
- ・ ELSI総論におけるアプローチ

(受動的) ELSIアプローチ	RRIアプローチ	能動的ELSIアプローチ
研究開発主導 問い：〇〇という技術を社会実装したい。どんな課題があるか？	研究開発主導 問い：あるべき社会に向けて、〇〇という技術はどのように活用されるべきか？	社会課題主導 問い：人文・社会学者が認知する課題に対して、〇〇を含む科学技術はどのように活用されるか？

研究拠点における活動

【共同研究】RISTEX/RInCA FY2022プ

ロジェクト企画調査

- (1) 法学的ELSI研究グループ
- (2) 新技術法学の実践グループ
- (3) ルール形成研究グループ

共同研究の意義

- 横浜ELSI研究会の成果を学術的に分析
- ELSI/RRI研究の手法について検討
- ↓
- 共同研究テーマの拡大（経営学・ユーザーイノベーション研究とのコラボなど）



横浜ELSI研究会

月1回の研究報告会

共同研究

HOME

<協力>

神奈川県弁護士会、台風科学技術研究センター、BSD拠点、他のELSI研究グループ

横浜ELSI研究会・ELSI拠点HP
(<https://yokohama-elsi.ynu.jp/>)

YNU Research Group on
ELSI
YNU ELSI 研究拠点

ホーム
はじめに
ELSI研究拠点
お知らせ
メンバー
イベント
共同研究の成果
会員限定

お問い合わせ



横浜ELSI研究会の機能

- 新規科学技術と法・政治に関する研究報告の場（暗号資産、AI、ChatGPT、自動運転など）
→領域の拡大
- 共同研究の推進
- 情報の集約によるプラットフォーム機能
- 研究開発×ELSIとのマッチングによるハブ機能

	日時	テーマ	報告者（敬称略）
第1回（通算8回）	2023 年4月17日(月) 13:00～14:30	科学的知見の進歩と契約不適合の「発見」	渡邊拓（横浜国立大学国際社会科学研究院教授）
第2回（通算9回）	2023 年5月22日(月) 13:00～14:30	「司法のIT化と生成AIの及ぼす影響」	小山 泰史（上智大学法学研究科法曹養成専攻教授）
第3回（通算10回）	2023 年6月19日(月) 13:00～14:30	「気候工学・気象制御のELSI」	橋田 俊彦（横浜国立大学総合学術高等研究院客員教授・元気象庁長官）
第4回（通算11回）	2023 年7月31日(月) 13:00～14:30	「法と科学技術の協働にむけて」	中村多美子（弁護士・大分県弁護士会）
第5回（通算12回）	2023 年9月5日（火） 10:30～12:00	「知能ロボットにおけるELSI研究：IEEE P7017 倫理標準規格を中心に」	翁 岳暄（東北大学学際科学フロンティア研究所助教）
第6回（通算13回）	2023 年11月1日（水） 13:00～15:00	「AIと労働」	新屋敷 恵美子（九州大学法学研究院准教授） 藤木貴史（帝京大法学部助教）
第7回（通算14回）	2023 年12月18日（月） 13:00～14:30	「気象・気候への人為的介入とELSI」	笹岡愛美（横浜国立大学国際社会科学研究院教授）
第8回（通算15回）	2024 年1月23日（火） 14:40～16:10	「暗号資産の私法上の取り扱い」、「AI生成物と著作権」	横浜国立大学経済学部3年生（立法政策と法ゼミナール）一同
第9回（通算16回）	2024 年2月19日（月） 13:00～14:30	「ブロックチェーン技術の活用と経済法」	淵川和彦（大阪公立大学大学院法学研究科准教授）
第10回（通算17回）	2024 年3月19日（火） 10:00～12:00	「『総合知』における法学の役割」 公開講座	山口 裕司（弁護士・大野総合法律事務所） 芳賀 良（横浜国立大学国際社会科学研究院教授） 石崎 由希子（横浜国立大学国際社会科学研究院教授） 山本 展彰（大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門特任助教） （司会）笹岡 愛美（横浜国立大学国際社会科学研究院教授）

表1 令和5年度の開催実績

- EUのAI規制と国際的なデジタル経済規制の動向
- 法的因果関係と自然科学的因果関係の交錯：ELSIの観点から
- Cryptocurrency revolution in Africa: Looking back and current realities
- 東アジアの終末期医療ケアにおける事前選択：現状と課題
- デジタル財の民法上の帰属・保護——ドイツにおける議論に関心を寄せて——
- 野生動物の獣害問題に対処する新たな理念と技術の探求
- 世界におけるAI・生成AIの法的規制
- 二酸化炭素回収・貯留（CCS）の法制度と今後の課題

3月には大阪大学
ELSIセンターと共同
シンポを開催予定

表2 令和6年度の研究テーマ

ELSI研究拠点がもたらす10年後の未来

- ① 文理融合型学際研究に関する方法論の確立
→R&D現場や各学界へのインパクト
- ② ELSI研究の素養を備えた人材の輩出

研究教育機関
としての
YNUの信頼性
の向上